

### 第三者評価結果

事業所名： あかしあ園

#### A-1 利用者の尊重と権利擁護

| A-1-(1) 自己決定の尊重   | 第三者評価結果 |
|---|---------|
| <p>【A1】 A-1-(1)-①<br/>利用者の自己決定を尊重した個別支援と取組を行っている。</p>   | a       |
| <p>&lt;コメント&gt;<br/>個別支援計画やケース会議等では、意思決定支援やストレングスをキーワードに検討し、支援につなげています。日々の様子ややりとりを記録に残し、言葉だけでなく様子や表情、行動から利用者本人の意思を把握しています。利用者が得意とすることに自信を持ち、自分の意思で納得した活動につなげられるようにしています。職員は利用者個々の強みを生かした活動に主体的に取り組み、継続していけるように支援しています。利用者の趣味活動の成果を発表する場を作り、種々の製作等で一人ひとりの個性的な作品を額に入れ、ホールに掲示したりしています。利用者の自治会では、職員が表情などから本人の思いを代弁し、話し合いに参加する機会を設けています。利用者の言葉の理解を補う方法を探り、利用者の思いが利用者全員で共有できるように、わかりやすくガイドしています。利用者が自分で支援を要請できるように、自分なりの表現で困り事を伝える経験を重ね、社会の一員として意思を伝えられるように支援しています。</p> |         |
| A-1-(2) 権利擁護  | 第三者評価結果 |
| <p>【A2】 A-1-(2)-①<br/>利用者の権利擁護に関する取組が徹底されている。</p>   | a       |
| <p>&lt;コメント&gt;<br/>基本方針、職員行動指針、虐待防止対応規定等に利用者権利擁護について明記し、職員に周知しています。虐待防止研修では「不適切な対応」をテーマにグループディスカッションを行っています。「職員セルフチェックシートの総括と今後への対策」の研修では、現場での行動を振り返り、テーマを決めて全員でサービス改善に取り組み、利用者の権利である安心・安全なサービスの提供につなげています。日常の支援で気づいた不適切な言葉遣い等を、該当職員だけでなく、全員の課題として随時ミーティングで注意を喚起し、改善に向けて継続的に職員意識の強化を図っています。やむを得ず行う身体拘束については虐待防止委員会で検討し、個別支援計画にも掲載し、利用者・保護者の了解を得ています。職員は、身体拘束をしないケアを心がけ、やむを得ない場合にはその理由を記録し、必要な理由を記録し、必要期間は毎日報告し、虐待防止責任者・虐待防止マネージャーが内容を確認しています。</p>                |         |

#### A-2 生活支援

| A-2-(1) 支援の基本   | 第三者評価結果 |
|---|---------|
| <p>【A3】 A-2-(1)-①<br/>利用者の自律・自立生活のための支援を行っている。</p>  | a       |
| <p>&lt;コメント&gt;<br/>利用者の障害の程度にかかわらず、どのような支援があれば、自分らしく安心感のある中でさまざまなチャレンジができるかを考え支援しています。活動や参加の状況、周囲の環境など広い視点から利用者を理解し支援につなげています。見守りを基本とし、利用者が困っていることを伝える力や、提供されることに「NO」と言えるように支援しています。職員は利用者が困っていることに対し、どうすればできるのかをいっしょに考えます。やり過ぎていないか、必要な介入はタイムリーにできているのか常に検証しています。絵カード等を用いてステップごとに行動をイメージし、体験を通して一つ一つ納得しながら次の行動に安心して取り組めるように準備しています。利用者本人の困り事が何に起因しているのかを分析し、一連の行動がスムーズに行えるよう理解を得るようにします。絵カードや写真などで一連の行動を見える化し、済んだものから1枚ずつ外していき、全てなくなったことで、一連の行動が終了したことを理解できるように支援しています。</p> |         |
| <p>【A4】 A-2-(1)-②<br/>利用者の心身の状況に応じたコミュニケーション手段の確保と必要な支援を行っている。</p>  | a       |
| <p>&lt;コメント&gt;<br/>利用者が安心して自分の気持ちを表出できるよう、本人の状況を把握し、職員が安心できる存在であるよう配慮しています。個人面談で緊張が高まる場合には、グループで話し合うことでプレッシャーを緩和したり、絵カードや写真等で示して選択したり、本人が話を聞ける状態になった時に時間を合わせたりするなど工夫しています。利用者は経験していないことは選ばず、経験したことを選択していく傾向にあるため、体験を増やしたり本などからの情報を理解したりして選択肢を増やしていけるよう、職員は十分に準備をして日中活動の中で繰り返し実践しています。カードなど利用者一人ひとりに合ったツールを繰り返し使い、習慣化する事で、日中活動以外の日常の生活の場でもコミュニケーションが取れるように働きかけています。職員の工夫したツールを活用し、保護者や関係機関等と連携し、利用者のコミュニケーション能力の向上に向けて支援しています。</p>  |         |

|  |                |
|--|----------------|
| <p>【A5】 A-2-(1)-③<br/>利用者の意思を尊重する支援としての相談等を適切に行っている。</p>   | <p>a</p>       |
| <p>&lt;コメント&gt;<br/>職員は、利用者から申し出があればゆっくり話せる時間と場所を確保します。思いを傾聴し困り事が解決に向かうよう、いっしょに考える姿勢を大切にしています。職員は、利用者の言葉だけでなく、本人の行動からも読み取ります。利用者の行動が通常と異なることがあり、他人の迷惑につながる場合があります。職員はそれを注意するのではなく、その理由を探り、利用者が本当にしたかったことは何か、それを実現するにはどうしたら良いかをいっしょに考えました。昨日と違う様子の意味するところを把握できない場合は、記録して今後の判断の材料にしています。意思決定支援については、言葉のやりとりに終始せず、可能な限り体験して知る機会を提供し、利用者本人が自分の気持ちを確認し判断する材料を増やします。日常生活での意思決定支援を継続的に行うことにより、意思が尊重された体験を積み重ね、自分の意思を本人自ら他者へ伝えようとする意欲につなげます。利用者の行動の変化を振り返り、個別支援計画に反映し、利用者の主体的行動を尊重した支援に努めています。</p> |                |
| <p>【A6】 A-2-(1)-④<br/>個別支援計画にもとづく日中活動と利用支援等を行っている。</p>   | <p>a</p>       |
| <p>&lt;コメント&gt;<br/>日中活動は班ごとにメニューは決まっていますが、利用者の希望にはできるだけ応えるようにしています。通院やヘルパー利用など個々のニーズを事業所全体で共有し、利用者の目的に沿ったサービスが提供できるよう支援に努めています。活動の見通しを示す事で利用者が取り組みやすいように配慮し、自治会など集団活動の前にはみんなで集まる場面をあらかじめイメージできるように説明しています。また、職員も集団活動に参加したり利用者の送迎に柔軟に対応したりして、利用者一人ひとりの生活リズムに沿ってスムーズな流れで取り組めるようにしています。近隣施設でのワークショップの案内等情報を提供し、希望があれば関係者と行ける方法を検討します。公園の清掃活動や川崎市のアート作品展への参加、防災訓練での消防士とのかかわり、近隣への野菜や自主製品販売など地域の社会資源に触れられる活動に積極的に取り組んでいます。</p>   |                |
| <p>【A7】 A-2-(1)-⑤<br/>利用者の障害の状況に応じた適切な支援を行っている。</p>  | <p>a</p>       |
| <p>&lt;コメント&gt;<br/>事業所の特徴として強度行動障害、重度知的障害を伴う自閉スペクトラム症の方が多く、研修受講や利用者ごとの支援手順書を作成する中で職員は専門知識の理解を深めています。支援の根拠を明らかにし、チームで支援するプロセスを重要視しています。行動障害が起きてしまう背景を理解し、職員の対応も1つの要因として振り返り、支援を統一して本人が安心して気持ちが安定するようにしています。障害特性に応じた支援手順を検討し、職員でシミュレーションしてから活用しています。行動障害の前の行動等を記録し、なぜその行動に至ったのか、本人が困っていることは何かを考えることから支援を組み立てています。食事のメニューを写真等で選択してもらう際に、食べたい物ではなく常に右下の物を選択する、あるいは最初の物を選択するなど、選択方法に癖がある場合には、見せる順番等を入れ替えるなどして本人の関心の向け方を工夫します。観察により一人の職員の気づきを全体で共有し、利用者支援に生かしています。</p>                          |                |
| <p>A-2-(2) 日常的生活支援</p>   | <p>第三者評価結果</p> |
| <p>【A8】 A-2-(2)-①<br/>個別支援計画にもとづく日常的生活支援を行っている。</p>  | <p>a</p>       |
| <p>&lt;コメント&gt;<br/>年2回、個々の利用者の咀嚼や嚥下機能を障害者歯科医に評価してもらい、看護師や栄養士も同席して食事形態などの摂食指導をしてもらいます。栄養バランスや食物アレルギーに配慮し、また、年1回利用者の嗜好や食事に関するアンケート調査を実施し、家族向けに試食会を開催するなどして利用者の好みを献立に反映し、楽しい食事になるようにしています。利用者の7割は排泄支援を必要としています。また、半数程度は車椅子を使用し、送迎時のリフト利用時の安全対策に努めています。利用者の障害特性に配慮して、ストレスを生かした生活課題を個別支援計画に反映しています。個別支援計画の目標に沿った支援が実践されていることをケース記録に記載し、職員間の情報共有を図っています。</p>  |                |
| <p>A-2-(3) 生活環境</p>  | <p>第三者評価結果</p> |
| <p>【A9】 A-2-(3)-①<br/>利用者の快適性と安心・安全に配慮した生活環境が確保されている。</p>  | <p>a</p>       |
| <p>&lt;コメント&gt;<br/>清掃マニュアルに基づき、職員が毎日トイレなどの共用空間の清掃と消毒を実施しています。コロナ禍の状況に配慮し、常時部屋の換気に注意しています。作業室の備品配置など安全と快適さを考慮して、動線を確保したレイアウトに工夫しています。利用者は3班に分かれて、班ごとに利用者一人ひとりが自身の居心地の良い場所を確保しています。利用者が不安定な状態になり、行動の抑制が必要な場合には、クールダウンのための静養室を確保し、気持ちが落ち着くのを見守ります。年3回、専門業者に委託して、消防設備等施設内の備品の安全点検を実施しています。また、年1回消防署員が施設を訪問し、災害発生時の避難経路等をチェックし安全指導をしています。</p>  |                |

|  |         |
|--|---------|
| A-2-(4) 機能訓練・生活訓練  | 第三者評価結果 |
| 【A10】 A-2-(4)-①<br>利用者の心身の状況に応じた機能訓練・生活訓練を行っている。   | a       |
| <p>&lt;コメント&gt;</p> <p>職員は利用者の残存能力を生かすことを大切にしています。身体障害者手帳と療育手帳の両方の重複障害の利用者がいます。職員は、身体機能の変化や依存的になったりする利用者の状況に配慮し、支援の統一性を図っています。専門機関(川崎市更生相談所)に評価してもらい、利用者の姿勢を保つための機能訓練の対策についてアドバイスを受けていたりしています。また、日中活動を通しての生活訓練に力を入れています。利用者の生活リズム作りとしてウォーミングアップやラジオ体操など体を動かす時間を取り入れています。また、ウォーキングやヨガ活動、室内軽運動などを取り入れ、利用者の生活スキルの向上を図り、利用者一人ひとりの生活リズムが身につくように支援しています。</p>   |         |
| A-2-(5) 健康管理・医療的な支援  | 第三者評価結果 |
| 【A11】 A-2-(5)-①<br>利用者の健康状態の把握と体調変化時の迅速な対応等を適切に行っている。  | a       |
| <p>&lt;コメント&gt;</p> <p>年2回の内科検診、歯科医健診、年1回の結核検診、生活習慣病予防検診、耳鼻科健診を実施しています。また、検温を含むバイタルチェックを毎日実施し、月1回の血圧、体重測定を実施しています。高血圧等で注意を要する利用者には、看護師が毎日血圧を測定し健康状態の把握に努めています。健診結果や日常の健康状態から通院が必要な時は、看護師が中心となり医療機関に情報を提供し、また、診察の結果や薬について記録システムに記録し職員間の情報共有を図っています。利用者の排泄状況については家族やグループホームと情報共有を図り、利用者の体調を推し量る目安にして支援の統一性を図っています。</p>   |         |
| 【A12】 A-2-(5)-②<br>医療的な支援が適切な手順と安全管理体制のもとに提供されている。   | a       |
| <p>&lt;コメント&gt;</p> <p>常駐の看護師を配置し看護マニュアルを整備し、医師の指示書に従い糖尿病やてんかん発作のある利用者への医療的ケアを行っています。また、服薬支援標準マニュアルを作成し服薬管理を行い、誤薬事故防止を図っています。服薬は、看護師が医師の処方に基づき班ごとに配薬し、利用者の担当支援員が服薬チェック表に沿って利用者の服薬の状況をチェックし、最後に看護師が薬の空袋をチェックして事故防止を図っています。また、災害時対応の必要性に配慮し、3日分の利用者の薬を保管し緊急時に備えています。</p>   |         |
| A-2-(6) 社会参加、学習支援  | 第三者評価結果 |
| 【A13】 A-2-(6)-①<br>利用者の希望と意向を尊重した社会参加や学習のための支援を行っている。  | a       |
| <p>&lt;コメント&gt;</p> <p>利用者が一人の市民として社会生活を送れるように、地域との関係づくりの機会を設定し、地域住民との交流を図っています。利用者の社会参加の機会として、仕事として取り組む創作活動を作業プログラムに取り入れています。ビーズコースターやカレンダー、靴磨き製品などの事業所独自の自主製品を製作し、地域のイベントで販売し、また、絵画・造形・貼り絵・切り抜き等の創作アートに取り組み、作品を管内に展示するだけでなく地域の作品展などに出展し、利用者の社会参加の機会にしています。また、利用者の自治会活動を積極的に支援しています。自治会は食事部会と行事部会があり、利用者が自由に発言し、利用者同士で話し合い、食べたい物や行きたい所など自分たちの意思で決定します。職員は自治会活動を通し利用者自身の意思決定による社会参加を支援しています。</p> |         |
| A-2-(7) 地域生活への移行と地域生活の支援   | 第三者評価結果 |
| 【A14】 A-2-(7)-①<br>利用者の希望と意向を尊重した地域生活への移行や地域生活のための支援を行っている。  | a       |
| <p>&lt;コメント&gt;</p> <p>地域で生活する利用者の自立に向けた支援に努めています。利用者の半数はグループホームに入居しており、障害者相談支援センターと連携し、通所している利用者の自宅からグループホームへの移動を支援しています。利用者の2泊3日程度のグループホーム体験利用を実施し、利用者が安心して移れるように支援しています。利用者が自立した地域生活を送れるように、日中活動の外出の機会を利用して利用者の体験を生かした支援を推進しています。コンビニエンスストアや喫茶店での注文、お金の支払いなど、また、喫茶店では注文したものが出てくるまでの待つ時間の体験など利用者の日々の暮らしに必要な体験の積み重ねを大切にしています。</p>   |         |

|   |         |
|---|---------|
| A-2-(8) 家族等との連携・交流と家族支援   | 第三者評価結果 |
| 【A15】 A-2-(8)-①<br>利用者の家族等との連携・交流と家族支援を行っている。   | a       |
| <コメント><br>連絡帳を活用し、利用者家族とのコミュニケーションを図っています。また、日々の送迎時には対面で利用者の日中活動の状況を家族に伝え、利用者の家庭生活の状況等を聞き、利用者・家族の施設への要望や思いの把握に努めています。家族の高齢化等の理由で家族の半数近くは個別的配慮や支援が必要です。職員は支援が必要と考えられる場合は、関係機関に連絡しサービス支援に関する情報共有を図っています。利用者の多くはグループホームを利用しています。利用者の体調不良時など家族やグループホームとの連絡を密にとり、障害者相談支援センター、病院等の関係機関と連携し速やかに協力体制が取れるようにしています。 |         |

### A-3 発達支援

|   |         |
|---|---------|
| A-3-(1) 発達支援                                      | 第三者評価結果 |
| 【A16】 A-3-(1)-①<br>子どもの障害の状況や発達過程等に応じた発達支援を行っている。 | 評価外     |
| <コメント>  |         |

### A-4 就労支援

|  |         |
|--|---------|
| A-4-(1) 就労支援   | 第三者評価結果 |
| 【A17】 A-4-(1)-①<br>利用者の働く力や可能性を尊重した就労支援を行っている。       | 評価外     |
| <コメント>   |         |
| 【A18】 A-4-(1)-②<br>利用者に応じて適切な仕事内容等となるような取組と配慮を行っている。 | 評価外     |
| <コメント>   |         |
| 【A19】 A-4-(1)-③<br>職場開拓と就職活動の支援、定着支援等の取組や工夫を行っている。   | 評価外     |
| <コメント>   |         |